真岡市行政評価システム

評価対象年度　令和7　年度

事務事業評価マネージメントシート

作成日　令和8年5月1日

事務事業名	市民会館管理運営事業	担当課・係	教育委員会　文化課　文化振興係
政策名　No	1　「人づくり」～豊かなこころアップ！～	関連するSDGs･DX	
施策名　No	7　文化芸術の振興と文化財の保護・継承		

	名　称	初年度からの実績値の比較						目標値
		単　位	R7	R8	R9	R10	R11	R11
成果指標	市民会館の利用人数	人	77,008					
	市民会館の利用回数	回	534					

事業内容

施設利用者のサービス向上や利用拡大に向けた施設の効用を最大限に発揮させるため、指定管理者による施設の管理運営を行う。
【指定管理者】株式会社ケイミックスパブリックビジネス　指定管理期間　令和7年4月1日～令和12年3月31日
【市民会館運営審議会】委員数10人（市議会議員2人・学識経験者8人）、報酬額8,500円×2人

前年度の課題（Check）

指定管理期間：令和７年度から11年度（５年間）

7年度振り返り

【1】実績（Do）７年度に実施した事業
指定管理者と連携を密にし、指定管理者が有する企画・運営力を活用し魅力ある事業を実施するため、HPやSNS等を活用しながら広報周知を図る。
指定管理者と毎月打合せを実施して、管理運営上の課題を共有しながら利便性の向上を図り、市民が利用しやすい市民会館として維持管理に努める。

【2】結果と課題（Check）
指定管理者と連携し、様々な芸術文化を鑑賞できる拠点施設として魅力ある自主事業の開催により、来館者の増加につなげる。

今後の方向性と具体策

□ 廃止　□ 休止　□ 目的絞り込み　□ 目的拡充　□ 事業統廃合　□ 事業のやり方改善　□ 予算削減　□ 予算増大　■ 現状維持(従来通りで特に改革改善しない)

【3】具体的な改善策(Action➡Plan)　課題に記載された内容の解決に向けた取り組みについて、**いつ、何を、どのように実施し解決に導くのかを具体的に**記載してください。

(1) ただちに取り組むべきこと
施設の良好な維持管理、及び利用者サービス向上のため、適時設備点検を行い、不具合の未然防止を実施する。特に、ワイヤーロープ類の更新を優先順位が高いものから改修する。

(2) 長期的な計画で検討すること
施設の長寿命化は必須であり、維持していくためには予防保全型の改修が理想であるが、現実的な修繕内容・スケジュールを検討する必要がある。